

貴自治体名 武豊町

2010年自治体キャラバン請願・陳情項目についてのアンケート

【1】行政サービス制限条例

- ①行政サービス制限条例を定めていますか。
ある 検討中である ない
- ②制限する規定がある場合、何で定めていますか。
条例で定めている 要綱で定めている その他(規則 ※個別規定)

【2】1. 介護保険及び高齢者福祉施策

- ①介護保険料の市町村独自の減免措置がありますか。
ない ある→実施年月(H13年10月)2009年度実績(2)件(23,880)円
- ②利用料の市町村独自の減免措置がありますか。
ない ある→実施年月(H12年4月)2009年度実績(261)件(10,252,097)円
- ③訪問介護サービスについて、院内介助や同居家族がいる場合、どのような取り扱いをしていますか。
一律対象外としている
原則認められないが、ケアプランに明記されれば認められる
特に制限を設けていない
- ④特別養護老人ホームの待機者は、何人ですか。 (213)人(H22年7月現在)
- ⑤地域密着型サービスの2009年度実績、2009年度及び2010年度計画をご記入ください。

2009	2010
グループホーム入所 3施設	グループホーム入所 3施設
グループホーム通所 3施設	グループホーム通所 3施設

- ⑥住宅改修の受領委任払い制度を実施していますか。
実施している → 実施年月日(年 月 日) 2009年度実績()件
検討中である 実施の予定がない
- ⑦福祉用具の受領委任払い制度を実施していますか。
実施している → 実施年月日(年 月 日) 2009年度実績()件
検討中である 実施の予定がない
- ⑧配食サービスについて、該当項目に○印を付し、必要事項をご記入ください。

配食方式	実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> 検討中である
	実施回数(週○回昼・夕などと記入)	1日1回(週5回 昼食のみ)
	1日平均利用者数(2009年度)	総延べ食事数(4,307)食÷年間配食日数(248)日 =1日当たり平均(17.4)食
	1食あたりの助成額	1食あたりの助成はなし、ただし配食ボランティアに対し1食100円支給
	1食あたりの利用者負担額	ごはん付き(400円) おかずのみ(300円)
会食方式	実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施している <input checked="" type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> 検討中である
	実施回数(週○回昼・夕などと記入)	
	月平均利用者実数(2009年度)	
	1食あたりの助成額	
	1食あたりの利用者負担額	

- ⑨独居・高齢者世帯へのゴミ出し援助について、該当項目に○印を付し、必要事項をご記入ください。

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> 検討中である
対象事業の名称	訪問介護事業所(町社会福祉協議会)で実施
対象者の要件	訪問介護事業利用者

1 カ月平均利用者実数(2009 年度)	25 人
----------------------	------

⑩住宅改修の独自の助成制度について、該当項目に○印を付し、必要事項をご記入ください。

助成制度の有無	(<input type="radio"/>)助成制度がある (<input type="radio"/>)助成制度はない (<input type="radio"/>)検討中である		
制度内容	(<input type="radio"/>)介護保険に上乗せして実施している		
	上乗せの助成額	対象経費 60 万円 1/2 補助 30 万円を限度	
	利用者実数(2009 年度)		
	(<input type="radio"/>)介護保険利用者以外の助成制度がある		
	対象者と、その要件	65 歳以上の要援護者 対象経費 60 万円 1/2 補助 30 万円を限度	
助成額	6,849,000 円	利用者実数(2009 年度)	51 人 (上乗せ分含む)

⑪ひとり暮らし、高齢ふたり世帯などへの安否確認、見守り、買い物などの生活支援の施策を実施していますか。ある場合は、支援内容をご記入ください。また、住民登録されている所在がわからないいわゆる「不明の高齢者」の実態についてもご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者に対し 乳酸菌飲料宅配事業(安否確認、見守り) ・要援護が必要な在宅高齢者に対し ホームヘルプサービス(調理・洗濯・掃除・買物:週1回で1時間まで) ・不明の高齢者について 敬老慰問の際に確認している。本年は 98 歳以上について所在不明はありません。
--

⑫高齢者や障害者に、外出支援のための施策についてお尋ねします。

1)巡回バス・福祉バスは実施していますか。

()実施している

→ 利用料:高齢者< 歳以上>(100 円)、障がい者(100 円)、一般(100 円)
※障がい者の介助者、未就学児は無料

()実施していない

2)タクシー代を助成する制度はありますか。ある場合は、助成内容をご記入ください。

身体障害者手帳(1・2級)、療育手帳(A・B判定)、精神障害者保健福祉手帳(1・2級)の方に初乗り利用料金を助成。(各年度で 24 回まで) ただし、自動車・軽自動車税の減免を受けていないこと、バス運賃の助成を受けていないことが条件。
--

⑬宅老所・街角サロンなど的高齢者のたまり場事業に助成金を出していますか。(社会福祉協議会の助成は含めないでください)

()助成している →1施設当たり助成額 月額()円 または 年額()円
または 1回限り()円

→ 助成カ所数()カ所

()検討中である ()助成の予定がない

※一般高齢者向けの介護予防事業として、憩いのサロン事業を展開中

事業は直営または委託で実施。直営 2 箇所、委託 5 箇所 年額(2,827,780)円

⑭介護認定者の障害者控除の認定について

1)認定書の発行枚数(2009 年度実績)は (111)枚

2)介護認定者に障害者控除の申請書または認定書を送付していますか。

()申請書を送付している → 2009 年度()件

()認定書を送付している → 2009 年度()件

()送付していない。

3)認定書の発行の条件

()介護認定者のうち、要支援 2 以上は基本的に発行している

()介護認定者のうち、要介護 1 以上は基本的に発行している

()医師の証明書(意見書)の提出の上、判断している

- (○)介護認定時の認定調査票または主治医の意見書で判断している
 ()次のような方法で判断している()

2. 高齢者医療など

①福祉給付金(後期高齢者福祉医療費給付)制度について、愛知県が補助基準から外した「ひとり暮らしの非課税者」を引き続き対象にしていますか。

()対象にしている (○)縮小して対象にしている ()県基準どおりにした

②上記①以外に愛知県の補助基準を上回る内容を実施している場合はその内容をご記入ください。

③2010年8月1日現在の対象者

後期高齢者医療受給者 (3,468)人

福祉給付金対象者 (706)人

内 ひとり暮らし非課税者(103)人

└ その他の県基準を上回る市町村独自対象者(0)人

3. 子育て支援策 ※2010年9月1日現在をご記入ください。

①子どもの医療費助成制度を、愛知県の基準を上回る内容を実施している場合はその内容をご記入ください。(対象年齢、対象者、入院・入院外の区分、現物給付・償還払の区分、所得制限など)

通院:12歳に達する日以後の最初の3月31日まで

現物給付

所得制限なし

2011年1月1日から通院中卒まで現物給付化

②就学援助

1)保護者への広報はどのようにしていますか。

学校では (○)入学説明会 ()入学式 ()始業式 ()ホームページ

2)就学援助の認定対象基準をご記入ください。

生活保護基準額の(1.3)倍

そのほか

3)就学援助の対象となる認定基準額または所得基準額をご記入ください。

・2人家族(母30歳代、子ども小学生の場合) … 持家(1,955,954)円

貸家(2,682,914)円

・4人家族(父母は30歳代、子ども小学生と4歳児の場合) … 持家(2,618,252)円

貸家(3,345,212)円

4)申請書の受付先 ()市町村窓口 ()学校 (○)市町村窓口と学校のどちらも可

5)民生委員の証明は必要ですか。 ()必要である (○)必要ない

6)就学援助受給者数・予定額をご記入ください。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
受給者数	283人	272人	278人	279人	269人
受給割合	7.5%	7.0%	7.1%	7.0%	6.7%
支給額	16,220,446円	16,550,130円	16,592,364円	17,539,778円	19,979,138円

※受給割合は、小数点第1位までご記入ください。

※2010年度の支給額は見込み額をご記入ください。

③児童虐待への対応で取られている対策があればご記入ください。

要保護児童対策地域協議会の設置

専門職(保健師2名)の配置、乳幼児家庭全戸訪問事業等

4. 国民健康保険 ※2010年8月1日現在でご記入ください。

①国保保険料(税)(医療給付費文と後期高齢者支援金分の合計)について

区分	定義	2008年度	2009年度	2010年度

保険料・税率	所得割	前年分の所得金額 (給料・年金等)－基礎 控除(33万円)	× (5.3)%	× (5.3)%	× (5.3)%
	資産割	固定資産税額	× (30)%	× (30)%	× (30)%
	均等割	加入者1人につき	28,800円	28,800円	28,800円
	平等割	1世帯につき	27,600円	27,600円	27,600円
1人当たりの調停額(平均保険料)			85,941円	86,513円	80,130円 (H22年9月7日現在)
一般会計からの1人当たり法定外繰入額			8,303円	10,936円	20,388円

※2010年度の「一般会計からの1人当たり法定外繰入額」は、予算額をご記入ください。

②保険料(税)の軽減・減免制度

1)市町村独自の低所得者減免を実施している場合は、その要件をご記入ください。

なし

2)保険料(税)の収入減を理由にした減免を実施している場合は、その要件をご記入ください。

「施行規則」による

③資格証明書 ※2010年8月1日現在でご記入ください。

1)資格証明書は発行していますか。 ()発行していない (○)発行している→(3)世帯

2)資格証明書を発行している場合、発行に当たっては、面接を実施していますか。

(○)必ず面談している ()面談がなくても交付する場合がある ()その他

3)資格証明書発行世帯のうち、18歳年度末までの子どもについて

資格証明書発行世帯のうち、18歳年度末までの子どものいる世帯数・子ども数

世帯数(1)世帯 うち、子ども数 乳幼児()人、小学生(1)人、中学生()人

上記のうち、6ヶ月以上の短期保険証を交付していない資格証明書未解消世帯数・子ども数

世帯数(0)世帯 うち、乳幼児()人、小学生()人、中学生()人、高校生世代()人

4)資格証明書の発行除外で配慮している点がありますか。

(○)国の基準どおり実施している

()独自に配慮し、次の場合は交付対象から除外している

()18歳年度末までの子どものいる世帯(子供だけでなく親も含む)

()障害者・母子家庭等医療費助成制度の対象世帯

()病弱者のいる世帯

()次の場合は、交付対象から除外している。

④短期保険証 ※2010年8月1日現在でご記入ください。

1)発行期間別の発行枚数(子ども単独の短期保険証は除く)

・1カ月以内()枚 ・2カ月()枚 ・3カ月()枚 ・4カ月()枚

・5カ月()枚 ・6カ月()枚 ・1年(337)枚

・その他()

2)短期保険証発行の基準をご記入ください。

国民健康保険税の前年度以前の滞納について、約束どおり納税がされていること。

3)短期保険証について、有効期限以外に特別な表示をしていますか。

(○)通常の保険証と同じ

()通常の保険証と区分している →表記している文字・マークなど()

⑤保険料(税)滞納者への制裁措置

1)保険料(税)滞納者への差し押さえ件数・金額・主な差し押さえ内容をご記入ください。(2009年度)

82件 32,896,291円 不動産・預貯金・給与

2)保険料(税)滞納者への給付制限内容・件数・金額をご記入ください。(2009年度)

3)保険料(税)の民間への徴収委託をしていますか。

- (○)委託していない ()検討中である ()委託している→委託先()
- ⑥正規の保険証または短期保険証の留め置き件数は 2010年(8)月(1)日現在(31)件
- ⑦国民健康保険法第44条の一部負担減免制度について
- 1)一部負担減免制度を実施していますか。
 (○)実施している ()検討中である ()実施の予定がない
- 2)ある場合、生活保護基準を目安にした減免基準を設けていますか。
 ()設けている ()検討中である (○)設けていない
- 3)2009年度の減免件数 (0)件 減免金額 ()円

5. 障がい者施策

- ①地域生活支援事業(移動支援・地域活動支援センター・日常生活用具等)の利用料の独自の軽減制度を設けていますか。
 (○)国・愛知県制度と同じ
 ()独自の負担軽減制度を設けている ※軽減内容・2009年度実績をご記入ください。

--

- ②ケアホーム・グループホームの建設・設置費補助、運営費補助制度を設けていますか。
 (○)国・愛知県制度と同じ
 ()独自の負担軽減制度を設けている ※軽減内容・2009年度実績をご記入ください。

--

6. 健診事業 ※2010年度の実施状況をご記入ください。

- ①自己負担金・実施期間・実施方式

健診(検診)の種類	実施方式	個別医療機関委託		集団健診(検診)		
		自己負担	実施期間	自己負担	実施回数	
特定健診	個別・集団	無	5～7月	無	18回	
がん検診	胃がん	集団		1,000円	13回	
	大腸がん	集団		400円	13回	
	肺がん	集団		喀痰500円	喀痰3回 レントゲン18回	
	子宮がん	集団		900円	50回	
	乳がん	超音波	個別・集団			
		マンモグラフィ	集団		1,100円	39回
前立腺がん	集団			500円	3回	
歯周疾患	個別	無	9～11月			

- ②40歳未満の住民を対象にした健康診査について
 (○)実施している → 健診内容 ()特定健診と同じ (○)特定健診とは異なる
 ()実施していない
- ③歯周疾患検診の対象年齢・回数
 ()節目年齢に限定せず毎年受けられる (○)40・50・60・70歳の年に受けられる
 ()その他()

7. 任意予防接種の助成 ※助成を実施または予定している自治体のみご記入ください。

ワクチンの種類	助成開始または開始予定年月日	対象	助成額
ヒブワクチン			
小児用肺炎球菌ワクチン			
成人用肺炎球菌ワクチン			

子宮頸がんワクチン			
みずぼうそうワクチン			
おたふくかぜワクチン			

8. 生活保護

①生活保護の申請件数とその保護件数について

2008年度申請件数 (23) 件、そのうち保護開始件数(23) 件

2009年度申請件数 (41) 件、そのうち保護開始件数(41) 件

②生活保護担当職員について。

2008年4月1日現在 正規職員(1)人 → 生保担当の平均在任年数(3)年()カ月
非正規職員(0)人

2009年4月1日現在 正規職員(1)人 → 生保担当の平均在任年数(0)年()カ月
非正規職員(0)人

2010年4月1日現在 正規職員(1)人 → 生保担当の平均在任年数(1)年()カ月
非正規職員(0)人

③1 職員当たりの担当受給者数

2008年4月1日現在 (85)人

2009年4月1日現在 (90)人

2010年4月1日現在 (110)人

【3】国または愛知県に対して既に意見書・要望書を提出している項目と提出年月日を教えてください。

※2009年9月以降の提出分をご記入ください。

	意見書・要望書の種類	提出年月日
国	①「最低保障年金制度」の創設を求める意見書・要望書	年 月 日
	②介護保険の改善を求める意見書・要望書	年 月 日
	③国民健康保険への国庫負担の増額などを求める意見書・要望書	年 月 日
	④子どもの医療費無料制度の創設などを求める意見書・要望書	年 月 日
	⑤障がい者施策に適切な補助などを求める意見書・要望書	年 月 日
	⑥医師・看護師の確保などを求める意見書・要望書	年 月 日
	⑦消費税率引き上げ・増税反対に関する意見書・要望書	年 月 日
県	①福祉給付金のひとり暮らし非課税者に関する意見書・要望書	年 月 日
	②精神障がい者の医療費助成制度を求める意見書・要望書	年 月 日

【4】次の資料(各1部)の添付をお願いいたします。

①税滞納世帯等への行政サービス制限条例・要綱

②介護保険に関する条例・要綱 (昨年と同じ場合は結構です)

③アンケート【2】1の⑬の「たまり場助成」の条例・要綱(昨年と同じ場合は結構です)

④アンケート【2】1の⑭の「障害者控除の申請」に関する広報の写し・案内文書

⑤就学援助に関する父母向けの案内文書

⑥国保保険料(税)減免事由別の適用件数・金額一覧(2009年度)

⑦国保一部負担金の減免に関する条例・要綱 (昨年と同じ場合は結構です)

⑧アンケート【3】に関する国または県に提出した意見書・要望書の写し(2009年9月以降の提出分)

☆ご協力ありがとうございました。